

2011
5・15
毎月15日発行

月刊ん〜は新聞 vol.30
NPO

この情報紙は、山形市市民活動支援センターが発行する月刊紙です。センターの月毎の情報や皆さんからいただいた情報をお伝えしていきます！

市民活動支援センターカレンダー

5月

※○は休館日、☆は、講座・イベント開催日

日	月	火	水	木	金	土
1	②	③	④	⑤	6	7
8	⑨	10	11	12	13	☆14
15	⑬	17	18	19	20	☆21
22	⑳	24	25	26	27	28
29	㉑	31				

公開プレゼンテーション申込締切

6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	⑥	7	8	9	10	11
12	⑬	14	15	16	17	18
19	⑳	21	22	23	24	25
26	㉑	28	29	30		



イベント予定

参加者募集中!

参加者募集中!

「ボランティアトークサロン
～震災から2か月。現場レポート&みんなの思いをつぶやこう。～」

震災にかかわるボランティア活動をテーマに、参加者の皆さんで感じていることや自分がしてきた活動の様子などをおしゃべりするサロンです。

震災に関わるボランティア活動をした方はもちろん、これから山形でできることを考えたい、現場の様子を知りたい一般の方の参加もOKです。

《開催概要》

- 日時：平成23年5月21日（土）午後1時～3時30分
- 場所：山形市市民活動支援センター 会議室B
（山形市霞城セントラル22階山形市城南町1-1-1）

■内容：
＜第1部・話題提供＞
「震災から2か月。現場レポートと、活動の本当のところをお話します。」

ゲスト：NPO法人ディー・コレクティブ 千川原公彦氏
＜第2部・フリートーク＞
ゲストを交えて、参加者のみなさんと、ボランティア活動に参加したときの様子や、思っていることや感じていることなどについておしゃべりします。

- 対象：震災ボランティア活動者、活動に関心のある市民の方などなたでも
- 定員：20名（先着順）
- 参加費：無料
- 申込方法：山形市市民活動支援センターまで、電話・FAX・Eメールまたは直接窓口でお申込みください。
- 申込締切：平成23年5月20日（金）
- その他：お車でお越しの方は、霞城セントラルパーキングをご利用ください。2時間半分の駐車券を補助いたします。

「山形市コミュニティファンド市民活動支援補助金
公開プレゼンテーション・市民審査員募集のお知らせ」

山形市市民活動支援補助金公開プレゼンテーションは、応募団体が事業紹介プレゼンテーションを行い、市民審査員の皆さんの投票にもとづき、その場で事業が決定します。現在、市民審査員にご協力いただける方を募集しております。

市民の皆さんの意思が、直接反映される公開プレゼンテーションです。皆さんのご参加お待ちしております。

《応募概要》

- 応募資格：山形市に在住または勤務をしている方
- 募集人数：100名程度
- 審査の内容：プレゼンテーションに参加する市民活動団体の事業説明と選考資料をご覧ください、応援したい事業を5つ選び、投票します。
- 応募方法：官製はがきまたはFAX、Eメールに
①住所②氏名③年齢④電話番号を記入し、以下の申し込み先までお送りいただくか、窓口で審査員応募用紙に記入し、直接お申し込みください。
- 応募締切：7月1日（金）まで（郵送の場合当日消印有効）

※公開プレゼンテーション当日は、駐車場は霞城セントラルパーキングまたは山形駅東口交通センター駐車場をご利用ください。3時間分の駐車券の補助をいたします。

【公開プレゼンテーションの開催】

- 日時：平成23年7月23日（土）午後1時より
- 場所：〒990-8580 山形市城南町1丁目1-1
霞城セントラル3階 保健センター大会議室

助成金情報

サラリーマン(ウーマン)ボランティア活動助成(大同生命厚生事業団)

- 受付期間：平成23年4月1日(金)～5月31日(日)(必着)
 - 対象団体：社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするサラリーマン(ウーマン)の個人もしくはそのグループ。
 - 対象事業：(1)高齢者福祉に関するボランティア活動
(2)障害者福祉に関するボランティア活動
(3)こども(高校生まで)の健全な心を育てる交流ボランティア活動で、内容が先駆性、継続性、発展性があり、効果が予測できるもの
 - 助成金額：1グループ10万円。
※内容が優れている場合は20万円限度で助成。
- 問い合わせ先：公益財団法人 大同生命厚生事業団 事務局
TEL：06-6447-7101
- ※詳しくは、下記URLをご覧ください。
<http://www.daido-life-welfare.or.jp/subsidize/volunteer/index.htm>

シニアボランティア活動助成(大同生命厚生事業団)

- 受付期間：平成23年4月1日(金)～5月31日(日)(必着)
 - 対象：社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするシニア(年齢60歳以上)の個人もしくはそのグループ。(グループの場合、シニアがグループ全体の80%以上であることを要する。)また、過去5年以内に当財団の助成を受けた人(グループ)は除く。
 - 対象事業：(1)高齢者福祉に関するボランティア活動
(2)障害者福祉に関するボランティア活動
(3)こども(高校生まで)の健全な心を育てる交流ボランティア活動で、内容が先駆性、継続性、発展性があり、効果が予測できるもの。
 - 助成金額：1グループ10万円。 ※内容が優れている場合は20万円限度で助成。
- 問い合わせ先：公益財団法人 大同生命厚生事業団 事務局
TEL：06-6447-7101
- ※詳しくは、下記URLをご覧ください。
<http://www.daido-life-welfare.or.jp/subsidize/senior-volunteer/index.htm>

おすすめブックナビ



「大震災100の教訓」

著者：塩崎賢明、西川榮一、出口俊一
兵庫県震災復興研究センター
発行：クリエイツかもがわ

この本は阪神淡路大震災が発生した時に、被災地で課題となったことと、その対応策や提案をまとめたものです。東日本大震災と規模や被害の内容は異なりますが、被害の状況から今後どういったまちづくりが必要なのか、避難所から仮設住宅に移る際に住民が抱える様々な課題なども詳しく書かれています。復興へ向けて動き出している

今、そしてこの先にどんな状況が想定されるのか先々を深く考えてみたい方におすすめの一冊です。(文責：藤井)

センター登録団体の つなぐコラム vol.30

今回のコラムは…
水を考える女性会議東北支部
代表 庄司裕美さん
*水を考える女性会議ホームページはこちら
<http://mizujosei28.org/>

NGO水を考える女性会議東北支部では、母たちが中心となり子どもたちの未来に美しい地球の水を残していくための活動の一環として、パネル展を開催しています。パネル展では、水に関するお話をしながら、子どもたちに地球や水をイメージした絵を描いてもらい展示したり、子どもによる水調査などを発表したりしています。

最近県内の方からのご縁で、国際交流基金から助成金をいただきながら全国から募集した水親善大使とトルコの小学校との交流事業(本部主催)を行いました。山形からはスタッフ2名が参加しまし

た。交流中、子どもの水のシンポジウム等することながら、トルコから震災に対する心温まる声援をいただきました。道端で会う方、店屋のかた、さまざまなかたからの日本へのお見舞いの言葉など。日本人が全員トルコに避難してきてもいいとまで言われました。世界のどこかに、自分たちの国のことを自分のことのように思っていてくださる国の人々がいるということ、まだそれを知らない日本人のみなさまに知っていただきたいと思います。

山形市市民活動支援センター

■開館時間 9:30~22:00(23階の展示コーナー・学習コーナーは18:00までの開館となっております) ■休館日 月曜、祝日(月曜が祝日の場合翌日)、年末年始

- 所在地 〒990-8580 山形市城南町1丁目1-1 霞城セントラル22階・23階
- TEL 023-647-2260 ■FAX 023-647-2261
- ホームページ <http://www.yamagata-npo.jp/> ■ブログ <http://blog.yamagata-npo.jp/center/>
- E-mail center@yamagata-npo.jp

★霞城セントラルパーキング・山形駅東口交通センター駐車場をご利用ください。

(印刷と相談の方は1団体2名、2時間までの補助があります。)

メールマガジン発刊中!
配信希望の方は、
kanri@yamagata-npo.jp
まで、ご連絡ください!